

令和6年度決算 ~八匠水道企業団のお金の流れ~

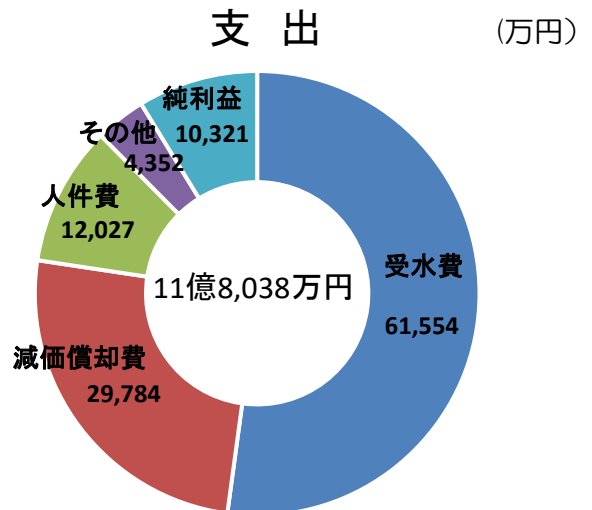
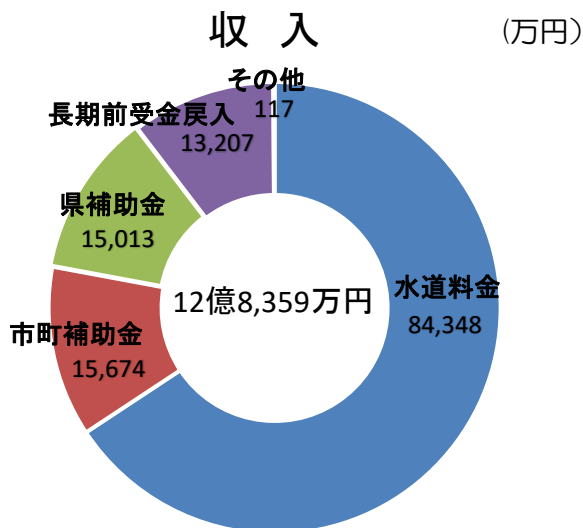


公営企業会計

公営企業会計は、事業収入を主な財源として、独立採算の原則により特定の事業を経理する会計であり、水道事業会計はこれに該当します。現金の収入支出のみを把握する一般会計と異なり、その企業活動を正確に把握するため、複式簿記を採用しています。公営企業会計は2つの財布をもっており、使用料収入や施設の維持管理費などに係る財布を**収益的収支**、水道施設の整備や更新などに係る財布を**資本的収支**として区分しています。

収益的収入及び支出

収入として水道料金や補助金など、支出としてお客様に水道水を届けるために必要な費用



○水道料金

お客様からいただく水道料金

○市町補助金

構成市町(匠瑛市、横芝光町)からの補助金

○県補助金

千葉県からの補助金

○長期前受金戻入

長年使う水道施設等の工事にかかる財源を、耐用年数で割って1年ごとに収益化したもの

○受水費

九十九里水道企業団から受水する(水を買う)費用

○減価償却費

長年使う水道施設等の工事費や資産購入額を一括でなく耐用年数で割って1年ごとに費用化したもの

○人件費

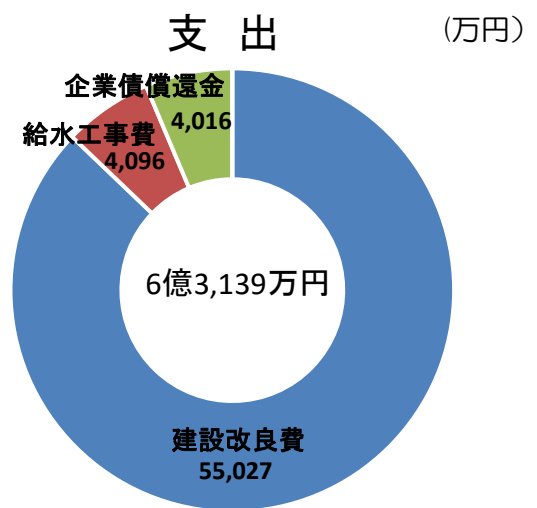
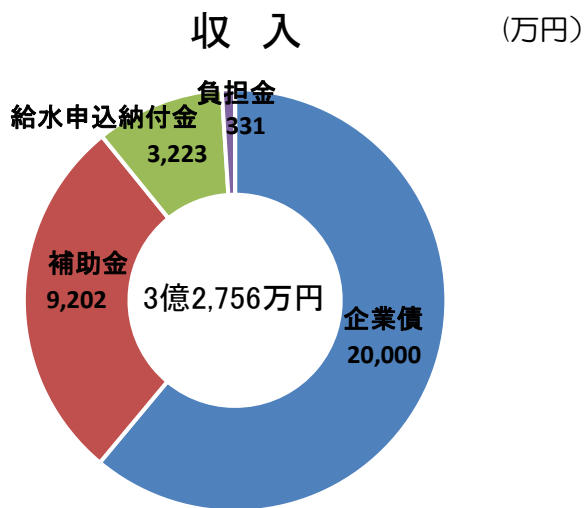
水道事業を行う職員などの人件費

○その他

水質検査やシステム機器保守管理などの費用

資本的収入及び支出

収入として水道管の更新事業に係る補助金や、更新事業に充てるために借りましたお金(企業債)、支出として水道管の更新工事費(建設改良費)、給水工事費など



- 企業債
水道施設を作るために国等から借りるお金
- 補助金
国からの補助金
- 給水申込納付金
新たに水道管を引くときなどにお客様からいただく納付金
- 負担金
消火栓設置などの工事負担金

- 建設改良費
水道施設を新設、更新するための費用
- 給水工事費
給水管の工事費など
- 企業債
水道施設を作るために借りました企業債元金の返済

※収入から支出を引いた不足額は減価償却費などの現金支出を伴わない内部留保資金で補てんしました。

お金の流れと課題

【九十九里地域水道企業団】



受水する
(水を買う)

【八匠水道企業】



水道管などの
整備や管理

【工事業者、委託先な】



老朽管増
→計画的な更新・耐震化

【お客様】



水道料金、給水申込納付金
お支払いいただく

人口減→収入減

補助金等を受ける、
資金を借り

お金を返す

【国・県市町や金融機】



●お客様の水道料金で支えられています

円グラフを見てもわかるように、水道の経営はお客様からいただく水道料金と納付金、県市町からの補助金によって支えられています。

しかし、今後は人口減少が進むと考えられ、給水量の低下により給水収益は減少傾向が続くと予想されています。

●課題に向かって！ より安全・安心の水道

企業団設立から51年が経過し、創設期に布設した配水管などの水道施設は老朽化が進んでいます。

給水収益等の収入は、今後も減少傾向が進むと予想されていますが、常に安定した安全・安心な水を送るための管理体制を確保し、災害に備えた施設の計画的な更新・耐震化が必要です。

お客様からいただいた料金等を基に、より安心の水道へとサービスの還元ができるよう、これらの課題に取り組んでいきます。